

安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名 : サンハイドロック S
供給者名 : 三商株式会社
住所 : 愛知県名古屋市東区葵三丁目 25 番 32 号
担当部署 : マテリアル事業部開発課
電話番号 : TEL 0568-89-5507 FAX 0568-89-5509
推奨用途 : 工業用及び土木建築用
使用上の制限 : 上記以外の用途に使用する場合は、SDS の記載内容に関わらず詳細なりスクアセスメントを実施することを推奨する。
SDS 初版作成日 : 2019 年 6 月 3 日

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

物理化学的危険性

爆発物	分類できない
可燃性ガス	区分に該当しない (分類対象外)
エアゾール及び加圧下化学品	分類できない
酸化性ガス	区分に該当しない (分類対象外)
高压ガス	区分に該当しない (分類対象外)
引火性液体	区分 2
可燃性固体	区分に該当しない (分類対象外)
自己反応性化学品	分類できない
自然発火性液体	分類できない
自然発火性固体	区分に該当しない (分類対象外)
自己発熱性化学品	分類できない
水反応可燃性化学品	分類できない
酸化性液体	分類できない
酸化性固体	区分に該当しない (分類対象外)
有機過酸化物	分類できない
金属腐食性物質	分類できない
鈍性化爆発物	分類できない

健康に対する有害性

急性毒性（経口）	分類できない
急性毒性（経皮）	分類できない
急性毒性（吸入：気体）	区分に該当しない（分類対象外）
急性毒性（吸入：蒸気）	区分3
急性毒性（吸入：粉じん、ミスト）	分類できない
皮膚腐食性／刺激性	区分2
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	区分1
呼吸器感作性	分類できない
皮膚感作性	分類できない
生殖細胞変異原性	分類できない
発がん性	分類できない
生殖毒性	区分1A
生殖毒性・授乳影響	分類できない
特定標的臓器毒性（単回ばく露）	区分2（臓器情報なし）
	区分3（気道刺激性，麻酔作用）
特定標的臓器毒性（反復ばく露）	区分1（臓器情報なし）
誤えん有害性	分類できない

環境に対する有害性

水生環境有害性 短期（急性）	分類できない
水生環境有害性 長期（慢性）	分類できない
オゾン層への有害性	分類できない

GHS ラベル要素

絵表示（ピクトグラム）



注意喚起語	危険
危険有害性情報	引火性の高い液体及び蒸気 (H225) 皮膚刺激 (H315) 重篤な眼の損傷 (H318) 吸入すると有毒 (H331)

呼吸器への刺激のおそれ (H335)
眠気又はめまいのおそれ (H336)
生殖能又は胎児への悪影響のおそれ (H360)
臓器情報なしの障害のおそれ (H371)
長期にわたる又は反復ばく露による臓器情報なしの障害 (H372)

注意書き

安全対策

使用前に全ての安全説明書を入手し、読み、従うこと。(P203)
熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。
禁煙。(P210)
容器を密閉しておくこと。(P233)
容器を接地しアースをとること。(P240)
防爆型の【電気／換気／照明】機器を使用すること。(P241)
火花を発生させない工具を使用すること。(P242)
静電気放電に対する措置を講ずること。(P243)
ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。(P260)
取扱い後は手指をよく洗うこと。眼を触らないこと。(P264+P265)
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。(P270)
屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。(P271)

応急措置

保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。(P280)
皮膚に付着した場合：多量の水で洗うこと。(P302+P352)
皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。接触部位を水又はシャワーで洗うこと。
(P303+P361+P353)
吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。(P304+P340)
眼に入った場合：すぐに水で数分間洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。(P305+P354+P338)
ばく露又はその懸念がある場合：すぐに救急の医療処置を受けること。(P308+P316)
すぐに救急の医療処置を受けること。(P316)
医療処置を受けること。(P317)
ばく露又はその懸念がある場合は、医学的助言を求めること。
(P318)
気分が悪い時は、医療処置を受けること。(P319)
特別な処置が必要である(このラベルの注意書きを見よ)。(P321)

	皮膚刺激が生じた場合：医療処置を受けること。(P332+P317)
	汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。 (P362+P364)
	火災の場合：消火するために適切な消火剤を使用すること。 (P370+P378)
保管	換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。 (P403+P233)
	換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。 (P403+P235)
	施錠して保管すること。(P405)
廃棄	内容物／容器を法令に則って適切に廃棄すること (P501)

3. 組成及び成分情報

化学物質/混合物の区別

混合物

組成

化学名または一般名（濃度または濃度範囲）（CAS 番号）
エタノール（71.7 %）（CAS RN：64-17-5）
イソプロピルアルコール（4.1 %）（CAS RN：67-63-0）
ノルマル-プロピルアルコール（8.1 %）（CAS RN：71-23-8）

4. 応急措置

吸入した場合	気分が悪い場合は医師に連絡すること。
皮膚に付着した場合	異常がある場合は医師に連絡すること。
眼に入った場合	異常がある場合は医師に連絡すること。
飲み込んだ場合	気分が悪い場合は医師に連絡すること。

5. 火災時の措置

適切な消火剤	強化液消火薬剤、泡消火薬剤、粉末消火剤、炭酸ガス、乾燥砂類
使ってはならない消火剤	棒状水

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	関係者以外は近づけない。適切な保護具を着用する。
環境に対する注意事項	河川への排出等により、環境への影響を起こさないように注意する。また、汚染された排水が適切に処理されずに環境へ排出されないよう注意する。
封じ込め及び浄化の方法及び機材	付着物、廃棄物などは、国や地方自治体の法律に基づいて処分すること。

7. 取扱い及び保管上の注意

取り扱い_技術的対策	適切な保護具を着用する。
取り扱い_安全取扱注意事項	取扱い後は手指をよく洗うこと。
取り扱い_接触回避	ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
取り扱い_衛生対策	データなし
保管_安全な保管条件	取扱い後は手指をよく洗うこと。
保管_安全な容器包装材料	冷暗所で保管すること。

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度

イソプロピルアルコール (CAS RN : 67-63-0)

日本産業衛生学会：許容濃度 (ppm) 400 (最大許容濃度)、許容濃度 (mg/m³) 980 (最大許容濃度)

ノルマル-プロピルアルコール (CAS RN : 71-23-8)

安衛法濃度基準値設定物質【プロピルアルコール (ノルマル-プロピルアルコールに限る。)】八時間濃度基準値 300ppm

呼吸用保護具	防毒マスクが適する
手の保護具	化学防護手袋が適する
目、顔面の保護具	保護眼鏡または保護面が適する
皮膚及び身体の保護具	化学防護服または化学防護長靴が適する

9. 物理的および化学的性質

物理状態	液体
色	無色または淡黄色透明
臭い	データなし
沸点又は初留点及び沸点範囲	データなし
可燃性	データなし
爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界	データなし
引火点	21℃
自然発火点	データなし
分解温度	データなし
pH	データなし
動粘性率	データなし
蒸気圧	データなし
密度及び／又は相対密度	0.81
相対ガス密度	データなし
粒子特性	データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	通常の条件では反応性なし
化学的安定性	通常の保管条件において安定
危険有害反応可能性	データなし
避けるべき条件	データなし
混触危険物質	データなし
危険有害な分解生成物	データなし

11. 有害性情報

急性毒性（経口）	データ不足のため分類できない。
急性毒性（経皮）	データ不足のため分類できない。
急性毒性（吸入：気体）	GHS 定義による気体ではない。
急性毒性（吸入：蒸気）	ATEmix の計算結果から区分 3 に該当。 危険有害性情報：H331 吸入すると有毒
急性毒性（吸入：粉じん、 ミスト）	データ不足のため分類できない。
皮膚腐食性／刺激性	（区分 1+1A+1B+1C）×10+区分 2 の成分合計が濃度限界

	(10%)以上のため、区分2に該当。
	危険有害性情報:H315 皮膚刺激
眼に対する重篤な損傷性 ／眼刺激性	眼区分 1+皮膚区分 1 の成分合計が濃度限界(3%)以上のため、区分1に該当。
	危険有害性情報:H318 重篤な眼の損傷
呼吸器感作性	データ不足のため分類できない。
皮膚感作性	データ不足のため分類できない。
生殖細胞変異原性	データ不足のため分類できない。
発がん性	データ不足のため分類できない。
生殖毒性	区分1の成分合計が $\geq 0.3\%$ のため、区分1Aに該当。
	危険有害性情報:H360 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ
生殖毒性・授乳影響	データ不足のため分類できない。
特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	区分3(気道刺激性)の成分合計が濃度限界(20%)以上のため、区分3(気道刺激性)に該当する。
	区分3(麻酔作用)の成分合計が濃度限界(20%)以上のため、区分3(麻酔作用)に該当する。
	区分1(臓器情報なし)の成分合計が $\geq 10\%$ のため、区分2(臓器情報なし)に該当。
	危険有害性情報:H335 呼吸器への刺激のおそれ
	危険有害性情報:H371 臓器情報なしの障害のおそれ
	危険有害性情報:H336 眠気又はめまいのおそれ
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	区分1の成分合計が $\geq 10\%$ のため、区分1(臓器情報なし)に該当。
	危険有害性情報:H372 長期にわたる又は反復ばく露による臓器情報なしの障害
誤えん有害性	データ不足のため分類できない。

12. 環境影響情報

水生環境有害性 短期(急性)	データ不足のため分類できない。
水生環境有害性 長期(慢性)	データ不足のため分類できない。
生態毒性	データなし。
残留性	データなし。

分解性	データなし。
生体蓄積性	データなし。
土壤中の移動性	データなし。
オゾン層への有害性	データ不足のため分類できない。

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	残った製品(残余廃棄物)は、国や地方自治体の法令に則って廃棄すること。
汚染容器および包装	汚染した容器は残余廃棄物と同様に扱うこと。

14. 輸送上の注意

国連番号	1992
国連輸送名	引火性液体(毒性のもの)(他に品名が明示されていないもの)
国連分類	3
容器等級	II
指針番号	131

15. 適用法令

労働安全衛生法	エタノール (CAS RN : 64-17-5) ラベル表示・SDS 交付義務対象物質 (規則別表第 2 の 205) 【エタノール】 イソプロピルアルコール (CAS RN : 67-63-0) ラベル表示・SDS 交付義務対象物質 (規則別表第 2 の 1780) 【プロピルアルコール (アルキル基の異性体を含む。)] ノルマル-プロピルアルコール (CAS RN : 71-23-8) ラベル表示・SDS 交付義務対象物質 (規則別表第 2 の 1780) 【プロピルアルコール (アルキル基の異性体を含む。)] 不浸透性保護具使用義務物質【ノルマル-プロピルアルコール】、区分【皮膚刺激性有害物質、皮膚吸収性有害物質】
化管法	非該当
毒物及び劇物取締法	非該当
消防法	第 4 類アルコール類、危険等級 II

16. その他の情報

参考文献、サイト

経済産業省 GHS 分類ガイダンス

JIS Z 7252：GHS に基づく化学品の分類方法

JIS Z 7253：GHS に基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法ーラベル、作業場内の表示及び安全データシート (SDS)

厚生労働省 国連文書「化学品の分類および表示に関する世界調和システム (GHS) 改訂9版 (2021年)」仮訳

独立行政法人製品評価技術基盤機構 NITE-Gmiccs

独立行政法人製品評価技術基盤機構 NITE-CHRIP

公益社団法人日本保安用品協会 保護具着用管理責任者教育テキスト

中央労働災害防止協会 化学物質管理者選任時テキスト

注意事項

この安全データシートの記載の数値等は代表値であり、規格値、及び保証値を示すものではありません。

記載の情報は SDS 作成時点での既知の情報です。未知の危険有害性の有無を保証することはできません。